

宇宙物理学教室 恒星グループ

平田 龍幸(助教授 hirata@kusastro.kyoto-u.ac.jp)
加藤太一(助手 tkato@kusastro.kyoto-u.ac.jp)
野上大作(飛騨天文台:助手 nogami@kwasan.kyoto-u.ac.jp)

主として可視域における分光・測光・偏光等の観測に基づいて恒星大気構造や化学組成、恒星大気中の活動現象、恒星風の研究、激変星やブラックホール連星の降着円盤における活動現象、およびガンマ線バーストなどの突発現象の研究を行っている。観測には、国立天文台のハワイ観測所、岡山天体物理観測所および宇宙物理学教室の大宇陀観測所の望遠鏡・装置を用いている。

使用望遠鏡:教室屋上25cm & 30cm、飛騨60cm、大宇陀60cm、岡山188cm、すばる8m、その他、VSNET上での世界中の共同観測



すばる望遠鏡



飛騨60cm



大宇陀60cm

VSNET: Variable Star Network, 1990年代初めから始まった、加藤さんの研究者仲間のe-mail交換を前身として発展させてきた変光星研究者ネットワーク。現在では50ヶ国以上からプロ・アマチュア含めて1,300名を超える参加者がある。

Okayama Astrophysical Observatory / NAOJ



岡山188cm望遠鏡



系外惑星

恒星の分光観測を行い、惑星を持つ星の金属量も研究。世界最先端のサイエンスを行なう。

Be星

ブレオネ: IUEデータ解析(MgII, SiIV, CIV)
LIPS+ハワイ2.2m: 共生星のラーマン散乱偏光
ブレオネ集大成: 分光、偏光

突発現象

γ線バースト、ブラックホールX線連星、激変星、フレア星など、宇宙で起こるダイナミックな活動現象に迫る!

オープンラボ

スタッフによるミニ講演会

時間: 午前11:00-11:30、午後13:30-14:00

場所: 4号館4F講義室(414号室)

合同見学ツアー: 午前12:00 - 午後14:30 - (414号集合)

ポスター展示: 4号館5F会議室(507号)